

TOOLS for MR V1.2.0 for Windows

TOOLS for MR V1.2.0 for Windows は以下のプログラムで構成されています。

- Yamaha Steinberg FW Driver V1.1.0
- Steinberg MR Editor V1.2.0
- Steinberg MR816 Extension V1.2.0

主なアップデートの内容

V1.1.0 → V1.2.0

- Cubase 5 に対応しました。
- Windows Vista 64 ビット版に対応しました。
- Yamaha n8/n12 に対応しました。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.0.1 → V1.1.0

- WDM Audio ドライバーの出力ポートをステレオチャンネルからマルチチャンネル(6 チャンネル)に変更しました。出力チャンネルは、出力ポートの設定で指定したチャンネルからの連続した6チャンネルになります。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.0.1

- Yamaha Steinberg FW Driver をインストールしたコンピューターの動作中に、IEEE1394 インターフェースカードを抜き差しできる仕様に変更しました。コンピューターから IEEE1394 インターフェースカードを取り外すときは、Yamaha Steinberg FW Driver を使用しているアプリケーションをすべて終了し、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってから取り外してください。
- Yamaha Steinberg FW Driver をインストールしたコンピューターに、IEEE1394 インターフェースカードを新規にインストールした直後に、その IEEE1394 インターフェースカードに対して Yamaha Steinberg FW Driver の Bus ドライバーがインストールされず、接続した Yamaha Steinberg FW Driver 対応機器が認識されない不具合を修正しました。

Steinberg MR Editor

V1.1.0 → V1.2.0

- Sweet Spot Morphing Channel Stripの設定画面でSweet Spot Dataのファイルが表示されないことがある不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.1.0

- Channel Strip の Morph パラメーターと Sweet Spot Data が VST プリセットデータとして保存される仕様に変更しました。
- ヘッドフォン端子から出力される信号としていずれかの出力信号が常に割り当てられている仕様に変更しました。
- REV-X のスライダーにマウスポインターを合わせると、パラメーター値が表示される仕様に変更しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR816 Extension

V1.1.0 → V1.2.0

- Sweet Spot Morphing Channel Strip (以下「Channel Strip」)の設定画面を最小化にしたまま、VST コネクション画面で入力バスのプリセット設定を読み込むと、Cubaseが異常終了する不具合を修正しました。
- Channel Stripの設定画面のMORPHノブとMR816 CSXの「MORPH」を設定したマルチファンクションエンコーダーノブを同時に操作すると、Cubaseが異常終了することがある不具合を修正しました。
- Channel Stripの設定画面でSweet Spot Dataのファイルが表示されないことがある不具合を修正しました。
- 再生中に「Digital I/O, External FX」の設定を切り替えると音が出なくなることがある不具合を修正しました。
- 「Digital I/O, External FX」の設定を切り替えるとMR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面のヘッドフォン端子1/2のモニターソースの設定がリセットされることがある不具合を修正しました。
- サンプリング周波数または「Digital I/O, External FX」の設定が現在の設定と異なるプロジェクトファイルに切り替えた場合、MR816 CSX/MR816 X入力設定画面が正常に表示されなくなることがある不具合を修正しました。
- プロジェクトファイルを切り替えた場合、MR816 CSX/MR816 Xのヘッドフォン端子1/2から出力される信号として設定されたバスが切り替わらないことがある不具合を修正しました。
- VSTコネクション画面のバスの変更がMR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面のヘッドフォン端子1/2のモニターソースの設定値に反映されないことがある不具合を修正しました。
- VSTコネクション画面で入力バスのプリセット設定を読み込んだ場合、MR816 CSX/MR816 X入力設定画面が表示されないことがある不具合を修正しました。
- VSTコネクション画面で出力バスを設定してもMR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面のREV-Xのリターンレベルのノブが表示されないことがある不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X Hardware Setup画面上でリバーブタイプを変更できないことがある不具合を修正しました。

- Yamaha MOTIF XSなどのYamaha Steinberg FW Driverに対応した機器とMR816 CSX/MR816 Xをデジチェーン接続した場合、接続する順番によってCubaseとの連携機能が正常に動作しない不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X入力設定画面とREV-X/Channel Stripの設定画面にある同一パラメーターを、ショートカット操作([Ctrl]キーを押しながら該当パラメーターをクリック)によって初期値に設定した場合、設定値が各画面で異なることがある不具合を修正しました。
- ダイレクトモニタリングをオンにしている場合に、トラックのモニタリングボタンをオンにして再生すると、一瞬音が途切れる不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.1.0

- Cubase との連携機能を追加しました。

詳しくは、ダウンロードしたファイルに収録されている MR816 CSX/MR816 X オペレーションマニュアル(PDF)をご参照ください。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2009 Yamaha Corporation All Rights Reserved.